

廃第1477号
令和7年1月29日

一般社団法人

千葉県環境保全協議会 会長 様

千葉県環境生活部廃棄物指導課長

(公 印 省 略)

高濃度PCB廃棄物の発見事例について (情報提供)

日頃、PCB廃棄物の適正管理及び計画的な処理等に御協力いただきありがとうございます。

さて、高濃度PCB廃棄物の処理については、国のPCB廃棄物処理基本計画の改訂に伴い、中間貯蔵・環境安全事業株式会社（以下「JESCO」という。）の解体準備期間である事業終了準備期間（令和8年3月31日まで）を活用した処理が可能となっておりますが、直近においても新規の高濃度PCB廃棄物の発見事例が散見されています。

このたび、県内の解体予定の研究施設で使用されていたクリーンベンチ（ドラフトチャンバー等実験装置含む）の照明器具から、高濃度PCB使用安定器が発見されました。

高濃度PCB使用安定器については、主に古い建物や倉庫の照明器具として、蛍光灯や水銀灯に使用されていますが、前述のようにクリーンベンチ内の照明器具として使用されていたことから、貴協議会におかれましては、会員の皆様に対して、今回の事例を共有していただくとともに、会員所管の施設（現在使用されていない施設も含みます）において、今一度高濃度PCBの含有が疑われる機器を保管していないか確認を徹底するよう、周知願います。

参考までに、今回発見された事例の概要を写真付きで別紙として添付しますので、そちらも併せて御確認ください。

問合せ先
千葉県廃棄物指導課指導企画班
電 話：043-223-2757
メール：pcb@mz.pref.chiba.lg.jp

高濃度PCB廃棄物の発見事例について

発見の経緯

解体予定の研究施設に残置されていた廃棄物を処分する際、実験装置(クリーンベンチ)に蛍光灯が設置されており(写真1~4)、銘板等の情報から、高濃度PCB使用の安定器であることが判明した。

※高濃度PCB廃棄物(安定器)は、背面上部から合計で2個見つかった。

(写真1) 正面



(写真2) 背面



(写真3) 安定器設置箇所(安定器取り外し後)

※背面上部のカバーを取り外した様子



(写真4) 安定器取り外し前

